

# 核戦争で人類絶滅の危機がある今こそ 核と戦争のない世界への展望を示す大作

もくじ

- 序 核戦争の危険性と私たちの任務  
第1部 ロシアのウクライナ侵略を考える  
第2部 米国の対中国政策と核政策  
第3部 核兵器廃絶のために  
第4部 核兵器廃絶と憲法9条  
資料 核兵器禁止条約の基礎知識

「まえがき」より (抜粋)

私たちは、今、「絶滅するか永続するか」を問われているのである。人類はレッドデータブック(レッドリスト)には登録されていないが「絶滅危惧種」なのである。「核持って絶滅危惧種仲間入り」という川柳は正鵠を射ているのである。……

私は、平和を愛する諸国民の公正と信義を信じている。そして、「明日、地球が減じようとも、私は、今日、リンゴの木を植える」という言葉が好きである。この本はそんな思いで書かれている。

著者略歴

大久保 賢一(おおくぼ けんいち)

1947年、長野市生まれ。  
1965年東北大学法学部入学  
1971年法務省入省(人権擁護局等に勤務)  
1979年弁護士登録 埼玉弁護士会所属

日本弁護士連合会憲法問題対策本部核兵器廃絶部会会長  
日本反核法律家協会会長  
核兵器廃絶日本NGO連絡会共同代表  
NPO法人ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会理事  
非核の政府を求める会常任世話人  
自由法曹団原発問題委員会委員長 など。

著書に『「核の時代」と戦争を終わらせるために』(学習の友社、2022年)、『「核兵器も戦争もない世界」を創る提案』(学習の友社、2021年)、『「核の時代」と憲法9条』(日本評論社、2019年)など。

## 迫りくる核戦争の危機と私たち

### 「絶滅危惧種」からの脱出のために

大久保賢一



「ウクライナ危機、の現実と」台湾危機、の扇動がある今、  
終末時計「残り100秒」、「核持って絶滅危惧種仲間入り」か?  
人類が生き残るためには、「核抑止」の幻想を打ち砕く  
核兵器廃絶、と「9条の世界化、しかない!

あけび書房

定価 2420円 (本体 2200円+税 10%)

2022年11月3日 発売 46判並製 400頁  
ISBN 978-4-87154-221-0 C3031

あけび書房 TEL:03-5888-4142  
FAX:03-5888-4448

〒167-0054 東京都杉並区松庵3-39-13-103  
https://akebishobo.com/ Mail:info@akebishobo.com



----- キトリ線 ✂ -----  
ご記入の上、最寄りの書店、あるいはあけび書房へご注文下さい。

注文書

書店印・取扱先

迫りくる核戦争の危機と私たち ( ) 冊 注文

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者  
氏名

送り先 〒 ( ) - ( )

電話番号 ( )

取次帖合：日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・中央社・大学図書  
日教販・全官報・新日本図書・鎌谷書店・JRC

発行：あけび書房 TEL.03-5888-4142 FAX.03-5888-4448